

令和7年第7回東海市教育委員会定例会議事録

- 1 開催日時 令和7年7月31日(木)  
開会 午後1時30分  
閉会 午後2時9分
- 2 開催場所 603会議室
- 3 出席者  
教育長 鈴村俊二  
委員 堀ノ口香織  
委員 久野友士  
委員 石川真理子  
委員 木村敏幸  
委員 村上直人
- 4 欠席委員 なし
- 5 委員以外の出席者 なし
- 6 説明のため出席した者  
教育部長 小島久和  
芸術劇場館長兼芸術総監督 安江正也  
学校教育課長 桜井正志  
学校教育課統括主幹 加古尚毅  
学校教育課主任指導主事 越智真剛  
学校教育課指導主事 池田森太郎  
学校教育課指導主事 高橋民子  
学校教育課指導主事 加藤雅尚  
教員研修センター所長 和田英也  
教員研修センター指導主事 是枝享子  
社会教育課長 永井伸明  
社会教育課統括主幹 佐々木三千代  
社会教育課統括主幹 栗原知里  
スポーツ課長兼アジア大会  
カバディ推進室長 伊藤孝英  
中央図書館長 内山香織  
管理課長 中島達也  
文化芸術課長 阿部吉晋
- 7 会議書記  
学校教育課統括主任 神野敬士  
学校教育課主事 小野友莉香

8 議事日程 別紙日程のとおり

9 傍聴人 なし

10 協議概要

教育長（鈴木 俊二）

ただいまから、令和7年第7回東海市教育委員会定例会を開会いたします。  
本日の議事日程については、あらかじめ配付いたしました日程表のとおり進めたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。  
これより会議に入ります。

---

教育長（鈴木 俊二）

日程第1、「前回議事録の承認」を議題といたします。お諮りいたします。本案については、承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

教育長（鈴木 俊二）

御異議なしと認めます。よって、「前回議事録の承認」については、承認されました。

---

教育長（鈴木 俊二）

日程第2、「報告」を議題といたします。  
日程第2、「報告」を議題といたします。  
それでは、まず私から令和7年第2回市議会定例会について報告させていただきます。

代表質問・一般質問の答弁要旨は、教育委員の皆様あてに、先に送付させていただきましたとおりでございますので、ここでは、6月26日に開催されました、文教厚生委員会における主な質疑応答を御報告いたします。

「議案第43号 令和7年度東海市一般会計補正予算」にかかわりまして、キャリアスクールプロジェクト推進事業について、事業内容はどのようなか、また、補正額7万円の内容はどのようなか、との質問があり、これに対しまして、令和7年度のキャリアスクールプロジェクト推進事業は明倫小学校で実施し、5年生が米作り体験と講話、6年生がプロバレーボール選手を迎えてのバレーボール体験と講話を行うことで、人間関係形成能力、及びキャリアプランニング能力を育むとともに、体験を通して得られた学びを将来の夢や目標につなげさせることができる内容となっているもので、補正額7万円については、主に講演等を実施するための講師料であることを、答弁しました。

なお、議案につきましては、教育委員会関係のものはすべて原案どおり可決されました。

以上、報告いたします。

教育長（鈴木 俊二）

ほかに、報告のある委員はいらっしゃいますか。

教育長（鈴木 俊二）

ないようですから、これをもって「報告」を終わります。

---

教育長（鈴木 俊二）

次の日程に入る前に、採決いたします。

日程第3、議案第24号、「令和8年度使用小学校教科用図書の採択について」及び日程第4、議案第25号「令和8年度使用中学校教科用図書の採択について」は、知多教科用図書採択地区協議会規約第7条第4項に「地区協議会は非公開とする」と定められており、また、同規約第12条で「地区協議会の議事録等の開示は9月1日以降とする」となっておりますので、教科書の採択に関する議案の審議につきましては、それに準じて公開しないことに決することについて、御異議ございませんか。

（「異議なし」の声）

教育長（鈴木 俊二）

御異議なしと認めます。よって、日程第3、議案第24号と日程第4、議案第25号は、非公開といたしますので、関係者以外の職員は退室していただきます。2件の審議が終わりましたら、入室の案内をします。

---

日程第3、議案第24号「令和8年度使用小学校教科用図書の採択について」（非公開）

---

日程第4、議案第25号「令和8年度使用中学校教科用図書の採択について」（非公開）

---

教育長（鈴木 俊二）

2件の審議が終わりましたので、入室していただきます。

---

教育長（鈴木 俊二）

日程第5、承認第14号「東海市学校支援協議会委員の解職及び委嘱に関する専決処分の承認について」を議題といたします。学校教育課指導主事から提案理由の説明を求めます。

学校教育課指導主事（池田 森太郎）

(資料に基づき説明した)

教育長(鈴木 俊二)

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長(鈴木 俊二)

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

教育長(鈴木 俊二)

御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり承認されました。

---

教育長(鈴木 俊二)

日程第6、承認第15号「東海市教育委員会職員の人事異動に関する専決処分  
の承認について」を議題といたします。教育部長から提案理由の説明を求めます。

教育部長(小島 久和)

(資料に基づき説明した)

教育長(鈴木 俊二)

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長(鈴木 俊二)

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

教育長(鈴木 俊二)

御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり承認されました。

---

教育長(鈴木 俊二)

日程第7、「その他の報告事項」を議題とします。

(1)から(5)まで、担当課長等から順に報告を求めます。

学校教育課指導主事、社会教育課長、スポーツ課長、中央図書館長

(資料に基づき説明した)

教育長（鈴木 俊二）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

4 番委員（木村 敏幸）

家庭教育シンポジウム開催事業の結果について、昨年度より参加人数が増えているとのことであるが、来年度定員を増やす予定はあるか。

社会教育課長（永井 伸明）

募集定員は200名で行っているが、まだ定員には達していない。毎年受講している参加者もあり、年々参加人数が増となっている。今後も充実した内容となるよう取り組んでいきたい。

3 番委員（石川 真理子）

令和7年度（2025年度）第5回小学生親善交流事業（釜石市）について、先日カムチャツカ半島で大きな地震があり、東海市や釜石市でも津波が観測されていた。釜石市での親善交流では地震・津波への先進的な防災教育も含まれているが、いつ、どこで地震が起きるかはわからないので、意識して行っていただきたいと思う。何か対応など考えていることはあるか。

学校教育課指導主事（加藤 雅尚）

この交流事業では、講話・避難体験なども行う予定であるが、普段と違う場所に来た際、周りの様子をみて避難箇所や避難方法などを確認することを意識させることで、どこで災害が起きても、自分で判断して行動できるよう、防災意識を高められるように指導をしていきたい。

1 番委員（堀ノ口 香織）

令和7年度（2025年度）東海市国内姉妹都市スポーツ交流事業の実施について、令和6年度は実施していないのか、開催地は東海市、釜石市と順番に開かれるのか、また、次回は何のスポーツが対象となるのか。

スポーツ課長（伊藤 孝英）

令和6年度は実施していない。令和8年は釜石市にてバドミントン、令和9年は釜石市にてラグビーを通じた交流を行う。

教育長（鈴木 俊二）

昨年度実施しなかった理由は何か。

スポーツ課長（伊藤 孝英）

ラグビーワールドカップがある年を中心に事業を実施しており、4年を1周期と捉え、うち1年はラグビーを通じた交流事業、2年は、相互行き来での事業、残り1年は空白年としている。令和6年度は空白年であったため、実施しなかった。

5 番委員（村上 直人）

ちびっこ相撲の結果について、実際に私も足を運び見学したが、大変盛況であった。来年も継続する予定か。

スポーツ課長（伊藤 孝英）

ちびっこ相撲については、来年度も実施する予定である。

2 番委員（久野 友士）

ちびっこ相撲の結果について、初めての事業であったが、スポーツ課職員、地域の皆様の協力のもと盛況に終わった。来年度も楽しい大会になるよう盛り上げていきたい。

教育長（鈴木 俊二）

ほかにはないようですから、これをもって質疑を終わります。

---

教育長（鈴木 俊二）

続いて、(6)及び(7)について、担当課長等から順に報告を求めます。

学校教育課指導主事、スポーツ課長、学校教育課長  
（資料に基づき説明した）

教育長（鈴木 俊二）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

5 番委員（村上 直人）

不登校対策協議会について、小学校のときに不登校になった児童が卒業をして、中学校でも不登校という場合はどのように数を数えているのか。

学校教育課指導主事（高橋 民子）

小学校で不登校だった児童が中学校に入っても不登校、という場合は「継続」として数を数えている。

3 番委員（石川 真理子）

不登校対策協議会について、居場所がなかなか学校で確保できない、とのことであるが、どれくらいの割合で確保できていないのか。

学校教育課指導主事（高橋 民子）

割合は算出していないが、加木屋小学校など児童数が増加している学校では、空き教室の確保が難しい学校もある。

2 番委員（久野 友士）

子どものいじめ防止等対策委員会について、3つのスキルアップ研修は毎年行われているのか。また、一般の先生たちも参加できるのか。

学校教育課指導主事（池田 森太郎）

3つのスキルアップ研修については例年行っているものではない。その中の1講座である、不登校担当者向けのもは夏季の研修等で実施をしている。いじめの

重大事態調査報告を受け、今年度初めて生徒指導部会向けに研修会を実施した。  
また、今回の報告を受け、管理職を対象に研修を実施する予定であるが、スクールロイヤーを講師とした研修は毎年行っている。

教育長（鈴木 俊二）

ほかはないようですから、これをもって質疑を終わります。

---

教育長（鈴木 俊二）

(8)その他について、何かありますか。

教育長（鈴木 俊二）

ないようですから、これをもって終わります。

以上で「報告事項」を終わります。

---

教育長（鈴木 俊二）

以上をもって、今回定例会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。

これをもって、令和7年第7回東海市教育委員会定例会を閉会いたします。